



水キラキラ町いきいき入善



ようこそ、

水と緑のふるさとへ。



豊かな水をたたえる国指定天然記念物「杉沢の沢スギ」

「名水百選」

黒部川扇状地湧水群

源を北アルプス鷲羽岳に発し、飛驒山脈と立山連峰との間を一大峡谷を成して北流する黒部川。その広大な扇状地の扇端部には豊富で清澄な湧水地帯があり、昭和60年全国の「名水百選」に選ばれました。ここ一帯に群生している沢スギは国の天然記念物にも指定され、湧水を中心とした自然植物園の観さえあります。

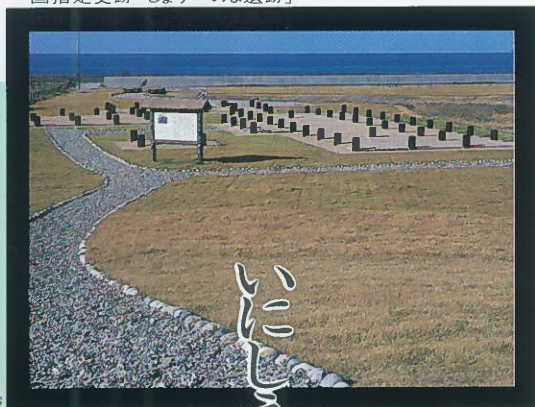
なるほど、

入善町には、いにしへのロマンをしのぶことのできる文化財や、珍しい自然形態を見せる天然記念物が、今も数多く残されています。これらの文化財や天然記念物は、学術的に貴重な資料であると同時に、我々が遠い祖先を思う時、そこに往古のたたずまいを漂わせる、先人の無言のメッセージでもあるのです。

国指定文化財「入善糸あやつり人形」



国指定史跡「しょうへのま遺跡」



県指定文化財
「千手観音菩薩」



いにしえがあるから今日がある。



県指定文化財
「聖観世音菩薩」

自然に恵まれた入善町では、独特のまつりや観光イベントが行われ、四季おりおりの豊かな表情を見せてくれます。春には、四季の始まる歓びを。夏には、涼感あふれるふるさとへの情趣を。秋は、収穫への感謝。そして冬には、雪をも解かず熱気に満ちた人々の心意気を。行事はどれも、自然の中に憩いとふれあいを求めて、人が育んできました。人のエネルギーにあふれる入善の四季の行事は、今日もいきいきとした活気とにぎわいに満ちています。

春

Spring

- 3月 芦崎えびすまつり(12・13日 芦崎)
春まつり(中旬)
- 4月 春まつり(14・15日 入善・舟見)
チューリップ開花(下旬)
- 5月 藤まつり(15日 小摺戸)

今江太鼓



チューリップ

夏

Summer

- 6月 観音まつり(18-20日 入善)
- 7月 舟見七夕まつり(6・7日 舟見)
大磐まつり(24日 新屋)
- 8月 入善ふるさと七夕まつり(4-7日 入善)
えびすまつり(26日 吉原)



入善ふるさと
七夕まつり

舟見七夕まつり



吉原えびすまつり



こんな風に、 いきいきとした四季が自慢。

秋

Autumn

- 9月 コシヒカリ収穫(中旬 全地区)
- 10月 タイマツまつり(13日 墓ノ木)
秋まつり(14・15日 全地区)
農業祭(下旬 入善)
芸術祭(中旬~11月上旬 町民会館).
- 11月 立志登山(3日 負釣山)
公民館まつり(中旬 町民会館)

クラシック音楽の殿堂(コスモホール)



秋まつり



タイマツまつり



冬

Winter

- 1月 元旦マラソン(1日 入善)
出初式<裸放水>(6日 入善)
塞の神まつり(15日 上野)
- 2月 雪っ子まつり(中旬 西中学校)
山神様まつり(9日 舟見)

塞の神まつり



裸放水



元旦マラソン

ほんといに

食べごたえある風土の幸。

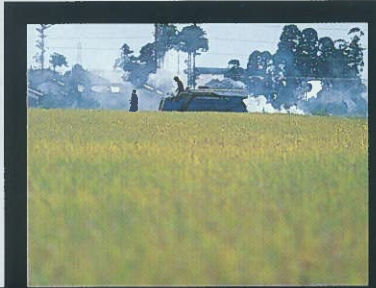
入善町のおおらかな自然は、さまざまな“幸”を育みました。なかでも、恵まれた水をいっぱいを含んだ日本一大きな「入善ジャンボスイカ」は特産の代表格。豊富な野の幸、海の幸はもちろん、山を仰ぎ海を抱き、水と緑にあふれた自然の恵みは、訪れる人をいつでもやさしく迎えてくれます。



入善ジャンボスイカ

藤原イチゴ





コシヒカリ



黒部川のグミ



きとぎとの魚

NYUZEN MAP





**水キラキラ
町いきいき入善**

発行年月 1988年12月
編集・発行 富山県入善町

